

ゆめつむぎ

北海道手稲養護学校
学校便り 第207号
令和7年4月18日(金)
発行者：校長 星野 健史

令和7年度の学校経営について

校長 星野 健史

本校は幼稚部から高等部まで設置され、特例通学生を除き北海道立子ども総合医療・療育センターに入院している期間、本校に転学し治療等を受けながら学びを続けている幼児児童生徒がほとんどです。

最近は医療の進歩などから入院期間が1ヶ月以内と短くなる傾向があります。昨年度は、幼稚部で59%、小学部で38%、中学部で31%が1ヶ月以内の在籍となっています。短期間で地元の学校に戻れることは子ども達にとって地域の友達と一緒に学ぶことができインクルーシブ教育といわれる障害があってもなくても一緒に学ぶことができる環境は、互いを尊重し合いよさを認め合う心を育みます。

本校の今年度の学校経営の重点目標を「子ども一人一人の意欲を高めるための、ICT等を活用した子ども主体の授業づくり」としました。令和になり、学校での学びを指導者が教え込むのではなく、学ぶ児童生徒が何のために学ぶのか、学んだことを実際にどう使うのかを理解し、主体的に学ぶことができるよう、一人一人の学びやすい方法（ユニバーサルな学びの環境）を提供することが学校に求められています。短期間の在籍でも子ども達が学ぶ楽しさや素晴らしさに気づいてほしいと願っています。

今年度の指導の重点キーワードを「子ども主体の授業づくり」としました。身体が不自由でも「個別最適な学び」と「協働的な学び」を計画的に繰り返し経験することで、興味関心を広げ自分の良さや得意を生かし可能性が開花するような「分かった」「なるほど」「もっとやってみたい」とわくわくするような「学びの体験」ができるよう、質の高い教育を提供したいと考えています。

経営の重点キーワードを「信頼とやりがいのある組織づくり」としました。本校が地域の特別支援学校として頼りにされ、転入学を繰り返す児童生徒を支える支援者達がその子にとって必要な支援の情報を引き継ぎ、連携した指導を充実させたいと考えています。

北海道立子ども総合医療・療育センターおよび保護者や地域の皆様と連携し、地域と共にある特別支援学校として、引き続き本校の教育活動へのご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

入学式

新たな春風に包まれ、木々が芽吹くこの良き日に、本校の入学式を迎えることができましたこと、大変嬉しく思います。ご入学された皆さま、ご家族の皆さまを心より歓迎いたします。入学式という日を迎えられたのは、ご家族の皆さまの温かいご支援の賜物です。この場をお借りして、深く感謝申し上げます。

今年の入学式では、小学部2名、中学部3名、高等部2名の新たな仲間を迎えました。教職員一同、全力でサポートしてまいります。入学して数日になると思いますが、緊張は和らいだでしょうか。入学される皆さまの一人ひとりが、新たな仲間と共に素晴らしい時間を共有し、学びと成長の喜びを感じられる日々を送ることを心より願っております。これから始まる新たな一歩に、心からエールを送りつつ、皆さまの今後のご活躍を祈念しております。



校長先生からの式辞



新入生の様子



たくさんの祝文



1学期の主な行事予定

- | | |
|----|--------------------|
| 4月 | 21日(月) 春のおはなし会 |
| | 25日(金) 参観懇談・PTA 総会 |
| 5月 | 8日(木) 児童生徒会役員選挙 |
| | 12日(月) 開校記念日 |
| | 14日(水) 芸術鑑賞ワークショップ |
| | 20日(火) 春の自衛消防訓練 |
| | 21日(水) 交通安全教室 |
| | 22日(木) 全校集会 |
| 6月 | 9日(月) 振替休業日 |
| | 14日(土) 第73回運動会 |

- | | |
|----|-------------------------|
| | 16日(月) 休業日(振替) |
| | 24日(火) 社会見学(高等部) |
| | 25日(水) 芸術鑑賞会 |
| 7月 | 7日(月) 前期児童生徒会総会 |
| | 11日(金) 社会見学(小学部1・2年) |
| | 17日(木)～18日(金) 宿泊研修(中学部) |
| | 25日(金) 1学期終業式・参観懇談 |

第73回運動会のお知らせ

日時：6月14日(土) 場所：本校体育館
開会式 9:15～
閉会式 12:00～



学校ホームページ